

交換留学（派遣）近況報告書

留学先大学：国立台湾大学
 留学先での所属学部・研究科：人類学系
 留学先での在籍身分：交換生
 留学期間：2016年9月～2017年1月
 神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学研究科
 学年（出発時）：M1
 本報告書記入日：2016年12月某日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

はい いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> 中華人民共和国 <期間> 約一ヶ月

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

- | | | |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 留学生センターの教員 | <input checked="" type="checkbox"/> 所属部局の教員 | <input type="checkbox"/> 友人 |
| <input type="checkbox"/> 以前に参加した先輩 | <input checked="" type="checkbox"/> 所属部局の掲示板 | <input type="checkbox"/> 神戸大学のホームページ |
| <input type="checkbox"/> 留学フェア | <input type="checkbox"/> その他（具体的に） | _____ |

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、

1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

- | | |
|------------------------------|--|
| <u>1</u> 学術的な目的（研究を深める等） | <input type="checkbox"/> 地理的な条件が良い |
| <u>3</u> 語学力の向上 | <input type="checkbox"/> 旅行ができる |
| <u>4</u> 将来のキャリアのため（就職に役立つ等） | <input type="checkbox"/> プログラムの時期が良い |
| <u>2</u> 家族のバックグラウンドと関係がある | <input type="checkbox"/> プログラムの期間が良い |
| 異文化体験 | <input type="checkbox"/> 経費が安い |
| 個人的理由 | <input type="checkbox"/> その他（具体的に） _____ |

1-4. VISAについて

VISAの種類：滞在ビザ申請先：台北中大阪経済文化弁事処必要日数：約2日VISA取得にかかった費用：失念しました。

VISA申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

失念しましたが、インターネット上の情報と誤差があったのは覚えてています。電話で聞いてみるのがいいと思います。

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

特になし。

1-6. その他に必要だった手続き、方法、料金等

海外旅行保険の加入が必要です。保険料の下限があつたため、それを満たすものに加入しなければなりません。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社 : jetstar

利用旅行会社（航空券の手配をした会社）: なし

留学先大学最寄り空港名 : 桃園國際 空港

空港到着時間 : 14:00 時頃

空港からの移動手段 : 大学手配の出迎え 知人の出迎え 公共交通機関 バス、鉄道 タクシー

その他（具体的に）_____

移動の所要時間・料金 : 70 分, _____

空港からの移動の際の注意点 :

大学による出迎えは廃止されたようです。しかし、バスで市内まで行き、捷運で公館駅まで行けば何も問題ないでしょう。寮は公館駅からは少し歩き、初見で迷わずたどり着けるとも限らないため、事前に調べたほうがいいと思います。

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無 : 有り 無し

参加について : 必須 任意参加

参加費用 : 無料 有料 (金額 : _____)

内容について記入してください。

英語でしてくれます。また、有志の学生がキャンパスツアーをしてくれます。

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

MRT小南門站の近くで移民の登録をしなければなりません。学生証をもらうためには電話番号が必要なので、simフリー携帯とsimが必要です。携帯本体については光華商場で安く買えます。

その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）有れば、方法、料金等を記入してください。

健康診断の所定の用紙を学生証をもらう際に提出します。私は海星病院でしましたが、中国語に自信があるか、こちらに友人がすでにいるのであればこちらでしたほうがかなり安くあがります。また学生証をもらう時はかなり並びます。

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学（語学学校）名、コース名、料金、期間等を記入してください。

なし。

留学先大学：国立台湾大学留学先での所属学部・研究科：人類学系留学先での在籍身分：交換生留学期間：2016年9月～2017年1月神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学研究科学年（出発時）：M1本報告書記入日：2016年12月某日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

『現代台湾がわかる60章』 「Taipei Navi」あたりでしょうか。あとは台湾大学のHPです。留学の仕方について書いてあるHPは私費留学のものがほとんどで、VISAの取り方など交換留学の場合と異なる点があるので、気をつけて下さい。

住居について

・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____

住居（寮、アパート）の名前：**太子宿舍水源BOT**

・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____

・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：_____） その他（具体的に）_____

・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____

・大学までの通学時間・手段：**徒歩10分**,

・住居の周りの環境はどうですか。：

近くに24時間営業のセブンイレブンや、軽食屋さんがたくさんあり、便利です。部屋の中は気を抜くと湿度が非常に高くなり、持ち物や食べ物がやられるので注意と工夫が必要です。

・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊する環境は基本的ないので、外食になります。学内や大学周りに食堂は多くあります。学内でのオススメは女九という食堂です。PTTというスレッドに各食堂の評判が書いてあるので参照されたらよいかと思います。

・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

事前にお金を払ったはずなのに、部屋がないと言われ、当初の予定と異なる部屋に住むことになりました。なお、部屋の変更は比較的簡単にできる模様です。

大学の授業について

1. 履修登録について

・履修登録の時期：出発前 到着後

・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____

・登録時に留学生として優先・配慮されることはありませんか。：無し 有り

・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

中国語のクラスは最初に登録する必要はありません。履修登録のサイトはうりばーネットに比べると、UIがわかりにくく不親切に感じました。台湾大学から来ている留学生と知り合いならば、助けてもらったほうがいいかと思います。

・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ

・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	台湾社会文 化史研究	陳	3	3	20	毎週授業ノートを提出で、きつめ の授業です。
2	一般華語3	邱	6	3	20	スピーキングとリスニングに重点 を置いた授業です。
3	實習話語	許	4	1	30	作文の練習を定期的にできます。
4	一般華語4	林	6	聽講	15	やや応用レベルです。一課終わる 毎にテストがあります。
5	台灣史1	周	3	聽講	100	前二時間を講義、後一時間をクラ スに分かれて討論です。
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスのサイズはちょうどいいと思います。成績評価は正直これを書いている現段階ではわかりかねます。現地学生は非常に熱心に勉学に励んでいると感じています。

一週間のスケジュール (授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00	台灣史1 ／政治大 学で民族 学のゼミ 聽講	實習華語		實習華語			
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想　自由に記入してください。(800字～)

生活面と学習面の二側面から述べたいと思います。

生活面では、まずは金銭面と物の質についてですが、概ね良好だといえます。物価も日本より安いですが、質 자체はそこまで落ちるものではなく、手に入れたいものは大概手にいれることができ、生活もしやすいです。ただ台湾の食べ物がおいしいという流言に惑わされるといけません。観光客が食べるものと生活する人間が食べるものは違います。台湾の食べ物は日本に比べて、出汁をあまりとらないため、味に深みがなく、油っこい食べ物が多いというのは覚えておいたほうがよいかと思います。

交通の面については、大学のキャンパスは広く平らなので、自転車を購入し移動する人もいます。また学生証がICカードになっていて、公共交通機関を学生割引で利用できます。

生活環境、とくに大学内のコミュニティについてですが、日本人コミュニティがかなり発達しています。台湾大学には日本人の留学生が非常に多く、正式な学生として台湾大学に通っている学生もいるので、困った時は彼らを頼るといいと思います。また、私自身が日本人のコミュニティを少し避けていたため具体的にはわかりませんが、台湾大学日本人会という組織があり、時々イベントをやっているみたいですが、参加したことがないので何をやっているのかはよくわかりませんし、雰囲気もよくわかりません。

留学生支援制度の点に関しては、いまいちだと思います。そもそも留学生の母数が膨大なためか、後手後手に回っているように感じますし、イベントのアウトリーチもうまくできていないように思います。神戸大学の留学生支援がいかに素晴らしいかを改めて実感しました。

次に学習面ですが、学習する雰囲気についてですが、非常に良いと思います。台湾大学の正規の学生は真面目に日々勉強しているように感じます。図書館には英語の図書や日本語の図書も多く所蔵されています。

専門の勉強については、台湾について勉強したいという方は蔵書の量や教育環境の質、シンポジウムなどへの参加のしやすさの観点から非常にオススメできる大学だと思います。また、かの李登輝も台湾大学の農学系出身で、農学系のほかにも農業経済、生物資源学、昆虫学、園芸学など、農業関係の学問を学ぶ環境も整っており、農学部・農学研究科の方にもオススメできる大学だと思います。

授業に関しては神戸大学のシステムとは全く違うシステムで、50分1コマの授業をぶつ続けて2コマから3コマやるスタイルが主流です。留学開始当初は3コマの授業は非常長く感じました。

中国語学習に関してですが、良好だと思いますが、懸念点もあります。視聽華語というテキストを使用しますが、非常によくできたテキストです。先生の教授法も洗練されており、理解のスピードも速いと思います。ピンインで勉強はできますが、必然的に繁体字での学習になることを念頭に置いていたほうがいいでしょう。